

ソ連・ロシアの地域開発と地域経済

雲 和広 一橋大学経済研究所准教授

1. 新しい経済地理学:概念の整理

- 1.1 経済的な集積の要因:生産物の多様性と収穫逓増(消費財)
- 1.2 集積のロック・イン効果
- 1.3 輸送費用

2. 経済地理学とロシアの諸地域

- 2.1 ソ連地域開発政策の遺制(1):順位・規模法則からの逸脱/中規模都市の欠如・
非効率な都市配置
 - 2.1.1 都市システム
- 2.2 ソ連地域開発政策の遺制(2):寒冷地の大都市
- 2.3 ロック・イン効果

3 産業の地理的分布:何が変化して、何が変化していないのか?

- 3.1 鉱工業:資源採掘地域の成長
- 3.2 サービス部門の転換:連邦市への集中
- 3.3 地域的な特化:負のロック・イン効果
- 3.4 人口移動の新しい方向と人口分布の変化

4 世界経済への統合とロシアの地域

- 4.1 外国直接投資と外国貿易：地域の二極化
- 4.2 IT技術：大都市における緊密な通信ネットワーク
- 4.3 地域格差の傾向
- 4.4 ロシアにおける経済活動の地理的再編

5 ポスト・ソビエト地域経済の現状～極東を中心に～

- 5.1 ポスト・ソビエト期の現状：地域格差の拡大
- 5.2 極東の変動－極東を中心とする人口動態－
- 5.3 ロシア極東のいま－極東の対外経済関係－

6 おわりに：結論と政策的示唆